



コミュニティ心理学の発想

東京未来大学
准教授・臨床心理士
須田 誠

*この資料をコピーしたり配布しないでくださいね。

心の問題？
環境の問題？



例えば、不登校…。

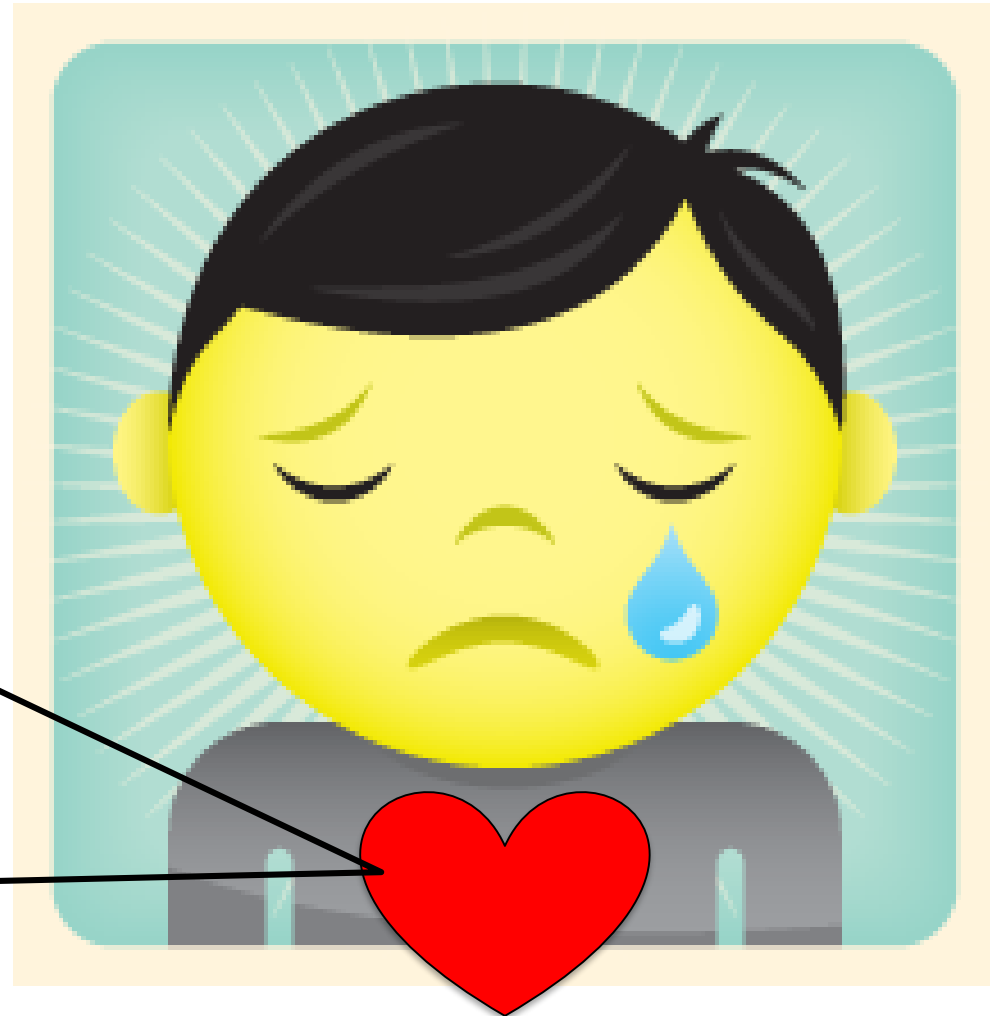
小学校4年生のA君。遠足のグループ分けて仲間外れにされてから学校に行かなくなってしまいました。しかし、その後、仲間外れにした子ども達とは仲直りしました。けれども、学校に行けないのです。

あなたが、A君とそのご家族から相談を受けたとしたら、何と答えますか？

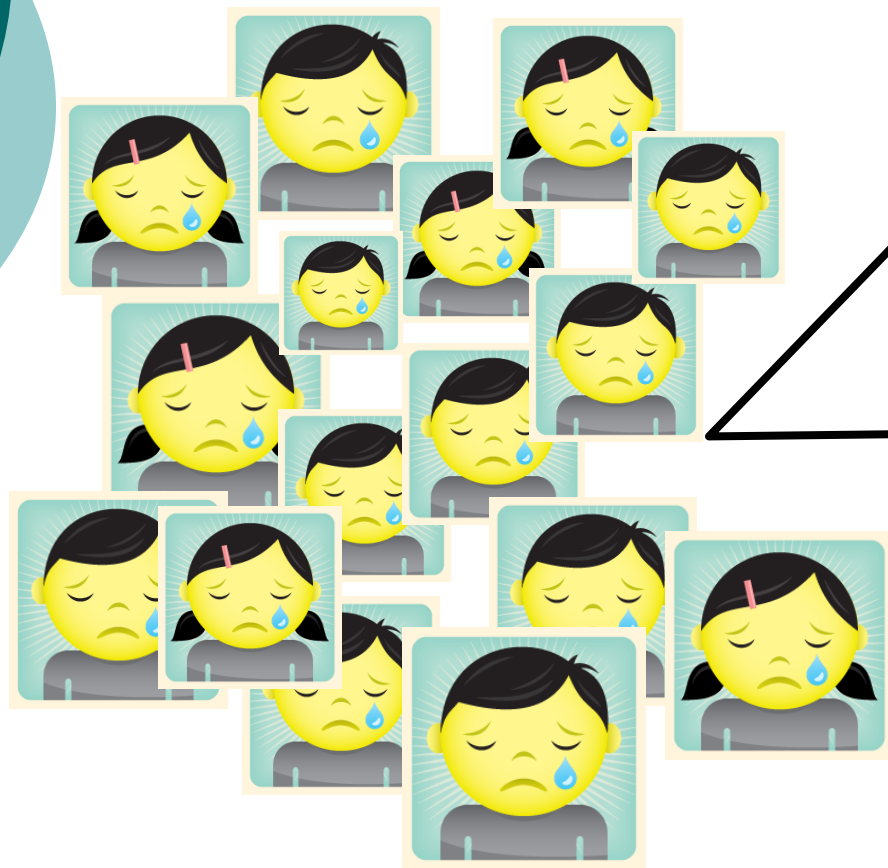
A君の心に寄り添って

A君の気持ちを
よく聴いて、不
安や葛藤を分析
する？

どうすれば、A
君の心は元気に
なるかな？



でも、例えば、実態は…

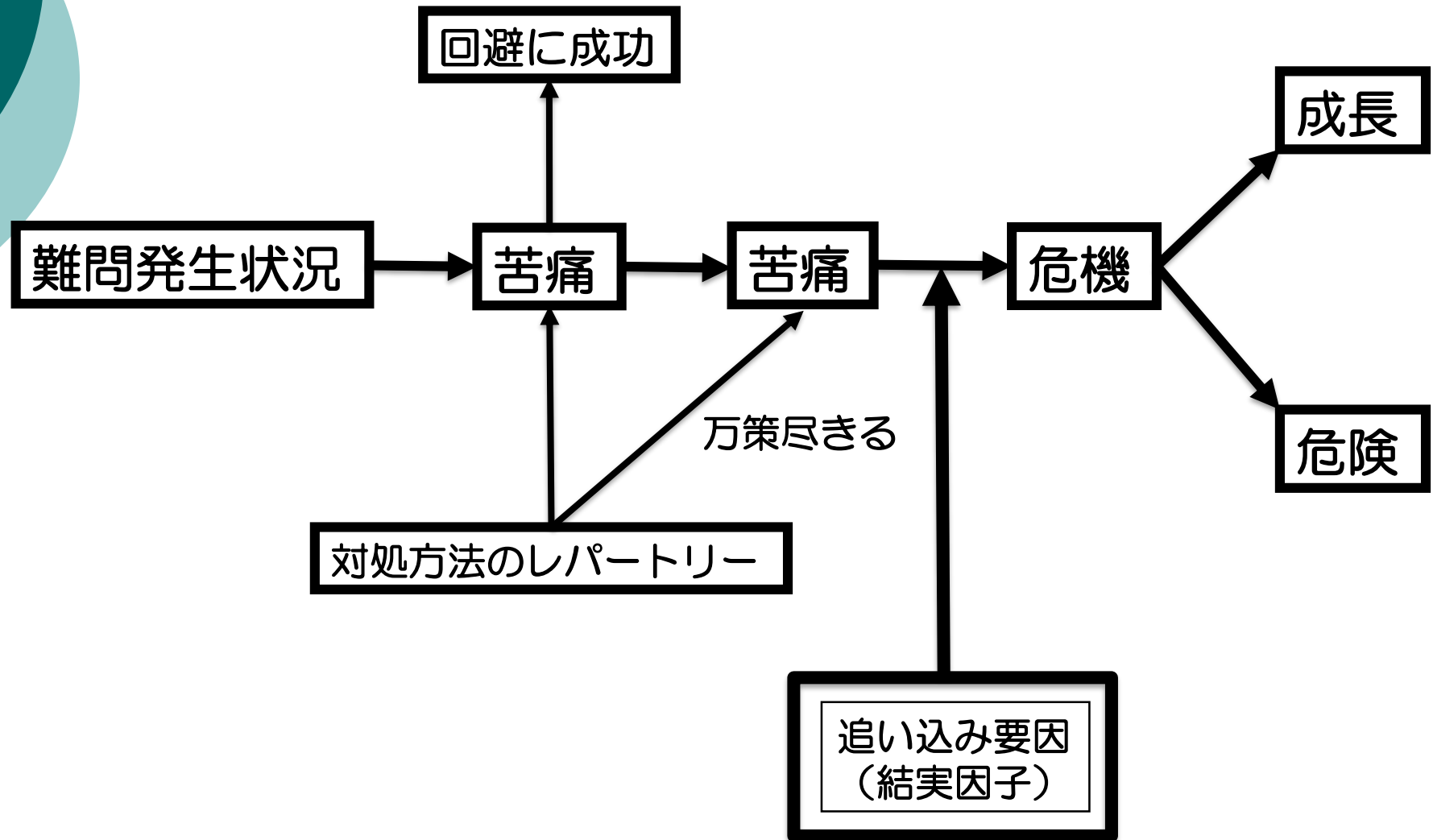


A君の通うクラス
は40人学級で、
10人以上の子ども
が不登校だという
ことを知ったら…。

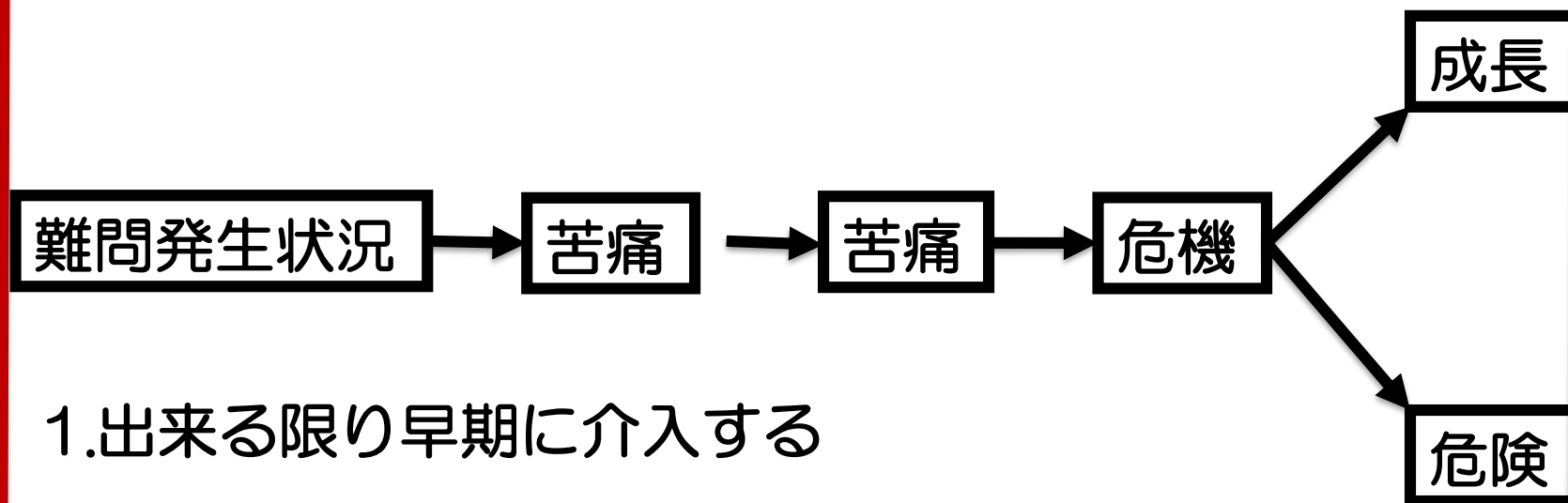
それでも、個々の
子どもの心を見つ
めるアプローチを
取り続けますか？

危機理論と危機介入
予防が大切

危機状況の発生のプロセスとその展開

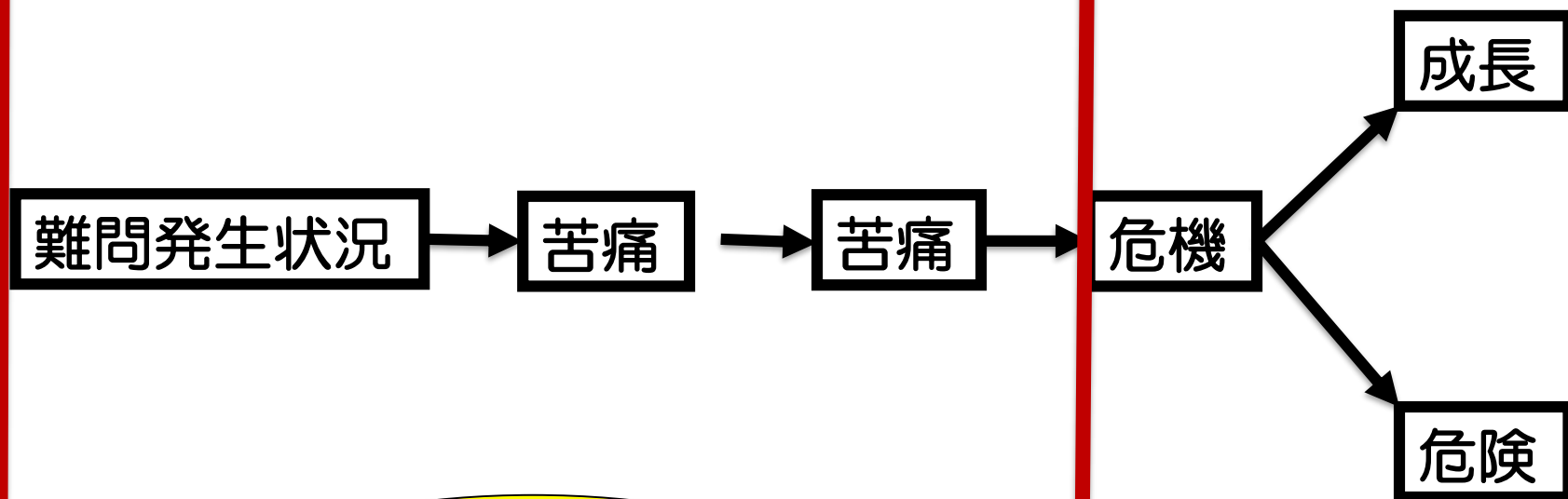


危機介入



- 1.出来る限り早期に介入する
- 2.難問の発生を確認する
- 3.その人に対処できる力や資源があるかを確認する
- 4.追い込み要因を確認する

早期介入



予防が大切

より詳しくは東京未来大学で

